

「よこはま花と緑のスプリングフェア」に向けた チューリップの球根植え付けイベントを開催します 花壇づくりで仲間になろう～花と緑で世界をつなぐ～

公益財団法人横浜市緑の協会（横浜市中区 理事長 橋本 健）は、令和 6 年 11 月 9 日（土）に横浜市との共催により、横浜公園にて、抽選で選ばれた球根植え付け隊（ボランティア）約 300 人の皆さまとチューリップの球根植え付けイベントを開催します。

また、今年は GREEN×EXPO 2027 を見据えた初めての試みとして、「花壇づくりで仲間になろう～花と緑で世界をつなぐ～」をテーマに、外国につながる子どもたちと一緒にスイセン、ムスカリなどチューリップ以外の球根も一緒に植える「球根ミックス花壇」を「交流エリア」と称し、植え付けを行います。

取材のお申し込みは、前日の 17 時までにお問合せ先までご連絡ください。

■「チューリップ球根植え付けイベント」詳細

日時：令和 6 年 11 月 9 日（土）※雨天中止

【1 部】9：00～10：30 【2 部】10：30～12：00

会場：横浜公園（神奈川県横浜市中区）

参加者：約 400 人（申込みは終了しています）

主催：よこはま花と緑のスプリングフェア運営委員会

協力：横浜市中区役所、（公財）横浜市国際交流協会、（公社）横浜中法人会

お問合せ：公益財団法人横浜市緑の協会 緑化推進課 Tel：045-228-9429



※掲載写真は過去の様子です

「球根ミックス花壇」について

球根ミックス花壇とは、開花時期の異なる春咲きの球根（チューリップ、スイセン、ムスカリ等）を混ぜてランダムにばらまき植え付けを行う手法のことです。

様々な球根をミックスすることにより、2月下旬頃から4月下旬まで次々と開花する花を長期に楽しむことができます。

「よこはま花と緑の春のフェア」について

「よこはま花と緑の春のフェア」は、横浜市が推進するガーデンシティ横浜のリーディングプロジェクト「ガーデンネックレス横浜」の主要イベントに位置づけられ、イベントを通じて、人と花と緑のふれあいを深め、市民一人ひとりが身近な花や緑を守り育てる活動を進めることを目的としています。

横浜公園、山下公園、日本大通りを会場に様々な企画を実施し、周遊性を高めるとともに、花と緑に彩られた横浜の風景を楽しめる、横浜の春の風物詩です。

公益財団法人横浜市緑の協会について

公益財団法人横浜市緑の協会は、1976年（昭和51年）7月、任意団体「横浜市公園協会」としてスタートしました。その後、1984年（昭和59年）に「よこはま緑の街づくり基金」の設置に伴い「財団法人横浜市緑の協会」となり、本年で40周年を迎えました。2012年（平成24年）4月には神奈川県からの公益認定を受け「公益財団法人横浜市緑の協会」に移行し、現在に至ります。市民の皆様からの寄付によって積み立てられる「よこはま緑の街づくり基金」の運用益等を活用して緑化推進事業を展開するほか、公共の福祉の増進に寄与することを目的として公園事業、動物園事業等を行っています。



横浜市SDGs認証制度



GREEN×EXPO 2027を
応援しています

お問合せ先

緑化推進課長 檜山 敏浩 Tel 045-228-9497